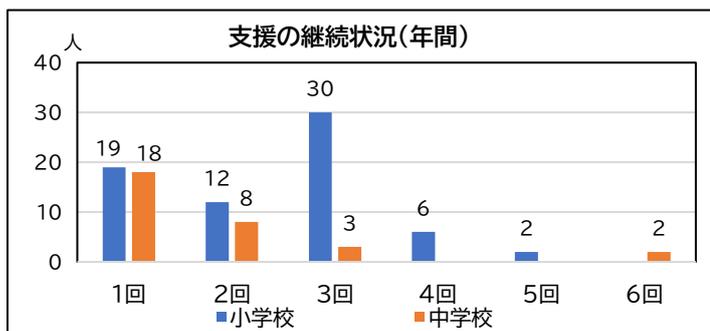
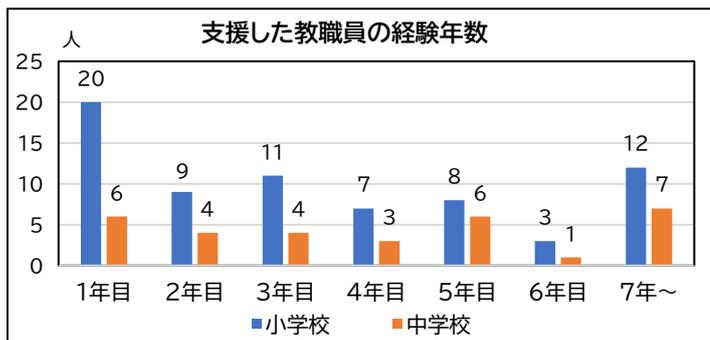


# 令和6年度

## 教職員支援アドバイザー 活動実績

乙訓教育局教職員支援アドバイザーは、教職員の大量退職・大量採用に伴い、多様化する学校現場の課題に対応しうる若手教職員等の計画的な育成を推進することを目的に令和2年度より配置されました。

### 1 学校訪問による支援

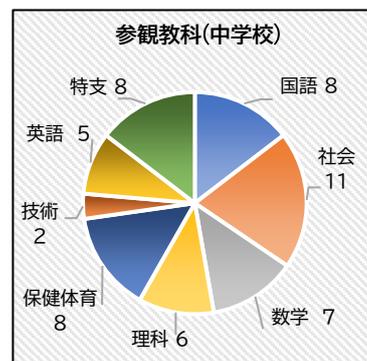
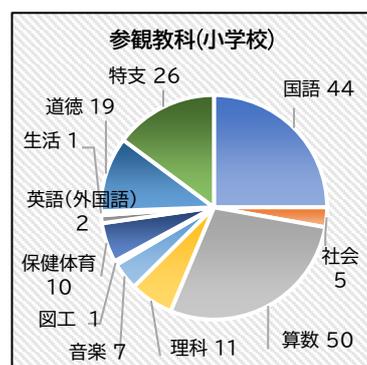


- ・ 令和6年度アドバイザーは、要請のあった管内24校(小学校18校、中学校6校)に対して、延べ127回(小学校97回、中学校307回)訪問し、101人(小学70人、中学校31人)の先生方を支援しました。
- ・ 支援対象の先生1人に対して授業を1コマ参観し、その後20～30分程度の面談を実施しました。
- ・ 参観した授業は231コマ(小学校176コマ、中学校55コマ)で、小学校では算数の授業を最も多く参観しました。次いで多かったのが国語で、道徳を参観することも多かったです。中学校で最も多かったのは社会、次いで国語、保健体育でした。また、小・中とも、特別支援学級の参観が多かったです。
- ・ 2回以上参観・面談を行った先生は63人で、6割以上の先生に対し継続した支援を行うことができました。

### 2 その他の支援、活動等の状況について

- ・ 先生方の困り感やニーズを把握する目的で、支援した先生方にご協力いただき、アンケート調査を実施しました。(アンケートの結果はホームページに掲載しています。)
- ・ 若い先生方を主な対象とした研修を以下のように実施しました。

講師等ステップアップ研修  
 STEP1  
 ・ 4/25(木)、26(金)に実施  
 ・ 「サービス」及び「授業づくり」をテーマとした講義  
 STEP2  
 ・ 6/17(月)に実施  
 ・ 「子ども理解」をテーマとした講義・演習  
 講師：京都府学び・生活アドバイザー 矢部文孝氏  
 若手教員サポート研修  
 ・ 8/2(金)に実施  
 ・ 課題別グループでの協議を中心とした研修



\*数字は授業のコマ数

- ・ 訪問支援について、先生方に広く知っていただくために広報チラシを作成し配付しました。
- ・ ホームページに、過去の活動状況やアンケート結果、授業づくりに係る課題や視点をまとめたチラシなどを掲載しています。